



創立 30 周年

湖南ギターアンサンブル

第 24 回 さざなみコンサート

第 49 回滋賀県芸術文化祭参加事業

日 時 : 令和元年 10 月 13 日(日) 午後 2 時 開演

場 所 : 栗東芸術文化会館さくら中ホール

ご挨拶

本日はご来場下さいましてありがとうございます。

今年も「さざなみコンサート」に向けて練習を重ね、皆様に楽しんで頂ける選曲を心掛けてきました。日頃のご支援に少しでも応えられたら嬉しい限りです。クラシック・ギターの音色をゆつくりお楽しみ下さい。

主催: 湖南ギターアンサンブル

<http://konan.art.coocan.jp>



お問い合わせ先: 鍋谷英明(代表) Tel/Fax 077-552-9228

プログラム

司会 川人千暁

第1部 ギター重奏・独奏

- ① 懐かしのメロディー
「主よ御許に近づかん」 L.メーソン作曲 宮下孝明編曲
「ワシントン広場の夜は更けて」 B.ゴールドSTEIN作曲 中島清隆編曲
「仰げば尊し」 作者不詳
酒徳達哉、武村順子、諏訪サチ子、山口瑞代、川勝豊子、内藤悟
- ② カヴァティーナ S.マイヤーズ作曲 鍋谷英明
- ③ 吾亦紅 杉本真人作曲 一井伸介編曲 一井伸介
- ④ 練習曲第12番 E.ヴァイロボス作曲 塚野研一
- ⑤ 酋長の行列 I.イヴァノフ作曲 平社保編曲
“組曲コーカサスの風景”より 武村順子、諏訪サチ子、内藤悟
- ⑥ ペニー・レイン J.レノン&P.マッカニー作曲 L.ブローウェル編曲
塚野研一、鍋谷英明
フルート・ギター・ベース4重奏 「カルテットEです」 坂井孝之、一井伸介、村井教夫、辻井寿子
- ⑦ PAÇOCA C.マカ'作曲
- ⑧ 糸 中島みゆき作曲 一井伸介編曲

休憩

第2部 合奏

- ① 涙のトッカータ G.ローランド作曲 佐野正隆編曲
- ② ヴォカリーズ S.ラフマニノフ作曲 壺井一步編曲
- ③ 夢のカリフォルニア J.フィリップス&M.フィリップス作曲 平社保編曲
- ④ 人生のメリーゴーランド 久石 譲作曲 平倉信行編曲
- ⑤ ウイーンはいつもウイーン J.シュランメル作曲 京本輔矩編曲
- ⑥ 小さな木の実 G.ビゼー作曲 平社保編曲
- ⑦ 時の流れに身をまかせ 三木たかし作曲 Y.Kawara 編曲
- ⑧ 少年時代 井上陽水作曲 川俣勝巳編曲
- ⑨ アディオス・ノニーノ A.ピアソラ作曲 平倉信行編曲
- ⑩ 2つのマンドリンのための協奏曲 A.ヴィヴァルディー作曲 石田 忠編曲

1 s t	塚野研一(パートリーダー)	音羽忠彦	川勝豊子	高橋正樹
		菰澤勝子	村井教夫	山口瑞代
2 n d	鍋谷英明(パートリーダー)	東郷安弘	中西和明	
3 r d	内藤悟(パートリーダー)	五十棲康夫	酒徳達哉	諏訪サチ子
4 t h	武村順子(パートリーダー)	一井伸介(コンサートマスター)		
ベース	辻井寿子	(フルート)	坂井孝之	

曲 目 解 説

【懐かしのメロディー】

『主よ御許に近づかん』

讃美歌320番です。豪華客船タイタニック号が沈没する際、同船のバンドメンバーが演奏したとされています。テレビアニメ「フランダースの犬」では最終回のクライマックスBGMでした。

『ワシントン広場の夜は更けて』

1963年にリリースされたオールディーズです。デキシーランドジャズとフォークソングが一体となって「フォーク・デキシー」と呼ばれました。

『仰げば尊し』

昔は卒業式の定番でしたが、今では殆ど歌われなくなりました。台湾では日本統治時代から今でも卒業式で歌い継がれているそうです。

【カヴァティーナ】

1978年の映画でベトナム戦争を描いた「ディア・ハンター」のテーマ音楽です。美しいメロディーにより、世界中で愛奏される作品として定着しています。曲名の意味は「抒情的な旋律を表現の主体とする小品」というような意味です

【吾亦紅】

1993年発表され、2007年NHK紅白歌合戦にも58歳で出場した。長く帰省できなかった母の墓前で、不幸を詫び、離婚して一人になったことを報告するという内容で、わびしい男の生きざまを歌ったものです。

【練習曲第12番】

今年で没後60年を迎える、20世紀ブラジルの大作曲家の代表作「12の練習曲」の終曲。献呈を受けた名ギタリスト、アンドレス・セゴビアは「この曲はショパンの練習曲にも匹敵する」と絶賛している。目まぐるしく変化する拍子が躍動感を生む、終曲にふさわしいダイナミックな曲。

【酋長の行列】“組曲・コーカサスの風景”より

勇壮さと東洋的な侘しさを併せ持つ行進曲です。オスマン帝国の最高司令官サルダールが行進している様子を描いたもので、「トルコ軍隊行進曲」(トルコ行進曲ではありません。)の影響を受けて作られたと言われています。

【ペニー・レイン】

ビートルズの故郷リヴァプールに実際にあるバス通りの名前で、そこに住む床屋さんや消防士の様子などを面白おかしく歌っています。そしてサビの部分では「ペニー・レインの風景はいつも鮮やかによみがえる…」と言った内容です。

【PAÇOCA】

Paçoca(パソカ)とはブラジルのお菓子の名前であり、ショーロという形式の曲です。ショーロは、19世紀のリオで始められ、小編成アンサンブルですり泣くような哀愁がある音楽なので「泣く」(ショラル)というポルトガル語から生まれました。スイング感があるのでブラジルのジャズともよばれます。

【糸】

1992年に中島みゆきさんが知人の結婚祝いに作った曲は、1998年にテレビドラマの主題歌として再リリースされました。その後20組以上のアーティストにカバーされ、昨年、史上最も長い年月をかけてミリオンに到達しました。来年、この曲をモチーフとした映画が公開予定です。

【涙のトッカータ】

作曲はガストン・ローランドによるもので、ポール・モーリアオーケストラの演奏で有名です。原曲はチェンバロでバロック調のこの曲をクラシカルに仕上げています。今日はギターアンサンブルでお楽しみ下さい。軽快なリズムで少し哀愁をおびたメロディは日本人好みと言えるでしょう。

【ヴォカリーズ】

1915年にロシアのセルゲイ・ラフマニノフが作曲した歌曲である。ロシア音楽に共通の愁いを含んだ調べが印象的です。管弦楽、ピアノなどさまざまな楽器のために編曲され、広く演奏されています。

【夢のカリフォルニア】

1965年ママス&パパスのデビュー曲で、メンバーの奥さんの故郷を歌ったものです。ギターは勿論、多くの楽器やバンドで演奏されます。曲名を知らない方でも、聴けばこれ知ってる、と思うのでは？

【人生のメリーゴーランド】

2004年の宮崎アニメ「ハウルの動く城」のテーマ曲。(エンディング・ヴァージョン)動く城の持ち主で魔法使いのハウルに呪いをかけられて90歳の老婆の姿になってしまった18歳の少女ソフィーの微細な感情の変化・感情の浮き沈みを、メリーゴーランド(ワルツの形式)で表現した曲です。

【ウィーンはいつもウィーン】

明るく楽しい曲調で、親しみのあるマーチ風の音楽です。オーストリアのヴァイオリン奏者ヨハン・シュランメルにより1877年に作曲されました。シュランメル兄弟の音楽を中心に「シュランメル音楽」とよばれ、ワイン居酒屋などで演奏されました。現在は吹奏楽曲としても有名です。

【小さな木の実】

原曲の作曲者はジョルジュ・ビゼー。この曲を元に、編曲 石川皓也、作詞 海野洋司で1971年NHKの番組「みんなのうた」で発表されました。放送直後から大きな反響があり、その後も長く歌い継がれています。

【時の流れに身をまかせ】

テレサテンが歌ってヒットした16作目のシングル盤で1986年2月に発売されました。42歳の若さで亡くなりましたが、「つぐない」「愛人」等数々のヒットもあり日本でも多くのファンがいます。3年連続日本有線大賞を受賞したテレサテンの数あるヒット曲の中でも代表的な曲です。

【少年時代】

1990年、陽水の大ヒット曲で、曲の中にカノンのフレーズが入っているのが、耳に心地よく響きます。KGEでの定番曲でもあります。

【アディオス ノニーノ】

父親の死がきっかけとなって1959年に作曲されました。アメリカ公演の途中で突然の訃報を受け、深い悲しみと経済的不安の中で、突然この曲の核となるメロディーが頭に浮かびました。曲名の意味は「さようならお父さん」です。

【2つのマンドリンのための協奏曲】

イタリア・ヴェネツィア生まれのアントニオ・ヴィヴァルディ(1678-1741)は、生涯に500を超える協奏曲を作曲、マンドリンを用いた協奏曲は2曲ありますが、本曲は2つのマンドリンのための協奏曲第1楽章で、ギター合奏のために編曲されました。明るく開放的なイメージがあり、弾いて楽しい曲です。

